

2026年7月8日

17時00分現在

丸善製薬株式会社  
対策本部 広報対応責任者

## 事業継続計画(BCP)発動に伴う事業継続活動について (第5報)

2026年4月28日に当社三次工場において発生した工場内タンク爆発・火災事故につきまして、関係者の皆様および地域の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、改めて深くお詫び申し上げます。また、本事故により負傷された方々の一日も早いご回復を心よりお祈り申し上げます。

現時点での状況につきまして、下記の通りご報告申し上げます。

### 1. 事故の概要

2026年4月28日、三次工場において、製造棟新設工事に関連する作業中に爆発事故が発生しました。現在、警察・消防等の関係機関による調査が継続しております。

### 2. 設備復旧および生産体制の状況

事故により損壊したエタノール貯蔵タンク設備の影響により、一部の生産機能に制約が生じておりましたが、その対応として代替ラインの改修を行い、2026年6月下旬に試運転を完了いたしました。安全および設備機能の確認を経て再開しており、現在は事故前水準の概ね8~9割程度の処理能力を確保しております。また、これにより生産体制についても大幅な回復が進み、製品供給の安定化に向けた対応を継続しております。

### 3. 今後の復旧見通し

損壊したエタノール貯蔵タンク設備につきましては復旧作業を継続しており、2026年9月下旬頃の復旧完了を見込んでおります。今回の復旧が完了することにより、生産設備は事故前と同等の状態まで回復する見込みです。

### 4. 供給への対応

現在、生産体制の回復に伴い、供給の安定化に向けた対応を進めております。供給継続に支障が生じないよう、引き続き他拠点での対応や在庫の活用等を含め、お客様への影響の最小化に努めてまいります。

### 5. 原因調査の状況

本事故につきましては、現在、警察・消防等の関係機関による調査が継続しており、当社といたしましては、当該調査に全面的に協力しております。

現時点において事故原因は確認されておらず、調査結果等につきましては、内容が明らかになり次第、適切にお知らせしてまいります。

### 6. 今後の対応

当社といたしましては、以下の対応を継続してまいります。

- ・ 調査結果の取りまとめおよび原因究明
- ・ 必要に応じた安全管理体制の見直し
- ・ 完全復旧に向けた設備対応
- ・ 安定供給の早期回復

このたびは、関係者の皆様および地域の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますこと、重ねて深くお詫び申し上げます。当社といたしましては、安全を最優先に、再発防止および安定供給の確保に向けて、会社全体で対応を進めてまいります。

なお、今後新たにお知らせすべき事実が判明した場合には、速やかに公表いたします。

#### 各種お問い合わせ窓口

事業継続活動並びに製品・サービスなどの供給責任に関するお問い合わせは、下記の受付窓口にお問い合わせください。

丸善製薬株式会社 本社 TEL:0848-44-2200(総務部 島田)